

平成23事業年度

# 決算報告書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

長崎県公立大学法人

# 平成23事業年度 決算報告書

長崎県公立大学法人

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金収入	1,535	1,535	-	
自己収入	1,859	1,848	▲ 11	
授業料、入学料及び検定料収入	1,829	1,804	▲ 25	(注1)
雑収入	30	45	15	(注2)
受託研究等収入及び寄附金収入	41	44	4	(注3)
計	3,435	3,428	▲ 7	
支出				
業務費	3,027	2,793	▲ 235	
教育研究経費	993	838	▲ 155	(注4)
人件費	2,035	1,955	▲ 80	(注5)
一般管理費	367	345	▲ 22	(注6)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	41	48	7	(注7)
計	3,435	3,185	▲ 250	
収入-支出	-	243	243	

○予算額と決算額の差異について

- (注1) 授業料、入学料及び検定料収入については、受験者数及び入学者数が当初見込みを下回ったことと、授業料減免制度を拡充したことにより、25百万円減少しました。
- (注2) 雑収入については、科学研究費補助金等の間接経費及び財産貸付料収入の増等により、15百万円増加しました。
- (注3) 受託研究等収入及び寄附金収入については、寄附金及び補助金等の受入金額が当初見込みを上回ったことにより、4百万円増加しました。
- (注4) 教育研究経費については、入札による経費の減等により、155百万円減少しました。
- (注5) 人件費については、教職員の欠員発生に対する年度内の補充を一部のみとしたこと及び給与制度の改正に伴う支給額の減等により、80百万円減少しました。
- (注6) 一般管理費については、予算の効率的な執行や歳出の抑制に努めたこと等により、22百万円減少しました。
- (注7) 受託研究等経費及び寄附金事業費等については、寄附金及び補助金等の受入が当初見込みを上回ったことにより、7百万円増加しました。

○損益計算書の計上金額と決算額の差異について

- (1) 非常勤講師への謝金及び旅費は、損益計算書では人件費として計上していますが、決算報告書では教育研究経費に計上しています。
- (2) 損益計算書の業務費(教育経費・研究経費・教育研究支援経費)及び一般管理費には、固定資産に係る減価償却費を用途別に各々の経費に計上しています。

○表示単位について

予算額、決算額及び差額については、百万円未満を四捨五入して表示しています。